

## 3つのポリシーについて

### 入学者受け入れ方針(アドミッションポリシー)

本学では、建学以来の教育理念である「自主と自由」「全人教育」「地域との共生」のもとで、知的・人間的・可能性を展開できる人を求めます。

1. 「自主と自由」を大切に考える環境のもとで、自由闊達な学生生活を送り多様な能力や個性を発揮する人を求めます。

例えば、経済学部では、地域経済・福祉・環境の領域を通じたまちづくりの活動にやりがいを感じる人、さまざまな人と交流を持ちながらボランティア活動を楽しめる人、経営学部では、社会が求めるビジネスやサービス性の観点を含む総合的な視野でスポーツを愛する人、企業活動に直結した情報処理技術スキルを磨いて新しいデジタル制作に挑戦する人の入学を期待します。

2. 「全人教育」により人間性豊かな社会人を目指す志をもった人を求めます。

本学は、経済・経営・情報・福祉・スポーツの専門知識とともに、幅広い教養を修得し人間性豊かな社会人として活躍することを目指す人を求めます。

3. 「地域との共生」を大切に考え、地域社会の発展に貢献しようとする人を求めます。

本学は、地域社会の期待によって設立された経緯を強く意識し、その期待に応え、地域に開かれた大学として地域の発展に寄与し、「地域との共生」を実践します。この理念に基づき、本学は、「地域に有為な人材を育成する」という社会的使命を果たすものです。

### 教育課程の編成方針(カリキュラムポリシー)

本学の教育理念に基づき、それぞれの学部学科の教育目標にあわせたカリキュラムを編成します。さらに、キャリア支援教育プログラム（資格取得等）やクラブ・サークル活動支援など正課外教育により、社会的・職業的に自立できる力を身につけることができるよう支援します。

#### <経済学部 経済学科>

幅広い視野のもとで現代における様々な経済問題の本質を捉える洞察力を備え、地域社会の発展に貢献する人材を養成することを教育目的とし、「国際社会と日本コース(グローバル人材育成プログラム)」及び「生活と環境コース(生活クリエイティブ人材育成プログラム)」を設置する。「国際社会と日本コース」では、グローバルな視点で物事を考える能力を備え、そのような視点から地域社会の持続的な発展に貢献する人材＝グローバル人材を養成する。「生活と環境コース」では、生活、家族、地域、環境に関する様々な問題についての知識を備え、快適で豊かな生活環境をクリエイティブに提案することのできる人材を養成する。また、二つのコースの発展的な学びのために「企業人育成課程」を設置し、地域に貢献する企業で活躍する人材を養成する。

#### <経済学部 公共政策学科>

新たな地域づくりの担い手の育成を基本的な教育目標とし、「公共マネジメントコース」と「ソーシャルワークコース」という2つのコースを設置する。「公共マネジメントコース」は、公務員など、将来において公共部門の担い手として社会に貢献する人材を育成する。社会の仕組みを知り、地域の問題を探り、その解決策を探求し、かつそれを実行できる能力を養成する。また、「ソーシャルワークコース」は、社会福祉士など、福祉の専門知識や技術を身につけた人材を育成する。全ての人々が自立した人格として地域社会で生活できるよう、社会環境の整備を促進する能力を養成する。

#### <経営学部 情報メディア学科>

経営効率化のために情報技術を活用できる実践的能力やデジタルメディア時代に即応した企画力・表現力・技能を総合的に有し、企業経営や地域振興に貢献しうる人材の養成を教育目標とし、「経営会計コース」、「メディアマーケティングコース」、「情報システムコース」の3コースを設置する。「経営会計コース」は、経営学を基本として、情報学と会計学とを融合的に学ぶことによって情報処理能力とマネジメント能力を兼ね備えた人材を養成する。「メディアマーケティングコース」は、出版・放送やインターネットなどのメディアを活用した広告宣伝・販売促進・広報の実践的能力を持った人材を養成する。「情報システムコース」は、情報システムの開発と会計や経営数値に関するデータ管理の技法を学び、情報技術者としての知識とスキルを持った人材を養成する。

#### <経営学部 スポーツ経営学科>

経営学の諸分野とスポーツ科学を複合的に学び、スポーツ・健康関連企業、地域スポーツクラブ、学校体育などで必要とされる経営活動の計画・実行・評価に関する専門能力を有し、スポーツ・教育・健康関連事業の発展に資することのできる人材の養成を教育目標とし、「スポーツビジネスコース」、「スポーツ教育コース」の2コースを設置する。「スポーツビジネスコース」は、変動する経営環境に要請される最新の経営技術に不可欠な経営の基礎知識や経営能力を修得し、スポーツシーンでのビジネスチャンスを掴む知識とセンスを磨き、スポーツのビジネス化・産業化に寄与する人材を養成する。「スポーツ教育コース」は、身体の機能やスポーツの技術に関するコーチングを多面的に修得し、体育・スポーツ指導において、発達段階に応じた適切な対処と競技力向上のための様々な知識、安全管理に十分な配慮ができる知識を持って教育・指導できるスポーツ科学に精通した人材を養成する。

### **卒業認定・学位授与に関する方針(ディプロマポリシー)**

#### <経済学部 経済学科>

幅広い視野のもとで現代における様々な経済問題の本質を捉える洞察力を備え、地域に有為の人材として、社会で指導的役割を果たす能力を有し、最終的に、卒業論文の審査に合格した者に、学士(経済学)の学位を授与する。

#### <経済学部 公共政策学科>

人々の協働および社会と自然との共生という地域づくりの理念を深く理解し、それを実践するための能力とそれに相応しい人間性を身につけ、最終的に卒業論文の審査に合格した者に、学士(社会学)の学位を授与する。

#### <経営学部 情報メディア学科>

経営学、会計学、マーケティングと広告・広報メディア向けのコンテンツ制作、情報通信技術とソフトウェアに関する専門知識を身につけ、最終的に卒業論文(卒業制作)の審査に合格した者に、学士(経営学)の学位を授与する。

#### <経営学部 スポーツ経営学科>

経営学の諸分野とスポーツ科学を複合的に学び、スポーツ・教育・健康関連事業の発展に資する能力を有し、最終的に卒業論文の審査に合格した者に、学士(スポーツ経営学)の学位を授与する。